

ターnteーブルの運営状況について

本年7月の運営体制の大幅な見直しや施設の全面的刷新をはじめとする、様々なサービス見直しや企画展開により、利用者数及び売上げ額について前年実績を上回る状況が続いている。

特に9月以降、「すだち」や「県産GAP食材」をテーマとしたメニューフェアの開催など、県産食材のPR企画を積極的に展開するとともに、県人会や県関連企業、周辺の企業への営業活動などにより、グループや企業による利用も定着しつつある。

今後、年末年始に向けた外食需要が増える機会を逃さず、より多くの方に利用いただき県産食材を知っていただくとともに、とくしま回帰を促進する取組みを強化していく。

1. 令和元年度の利用者数・売上額の状況

(1) 部門別の利用者数

リニューアル



(単位：人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月
飲食・物販 (前年同月比)	1,358 (75.7%)	1,427 (93.0%)	412 (26.3%)	1,717 (141.5%)	2,017 (172.8%)	1,851 (163.2%)
宿泊 (前年同月比)	1,379 (107.7%)	1,367 (123.3%)	1,153 (102.9%)	1,085 (78.1%)	1,366 (116.9%)	1,370 (111.1%)
稼働率	82.5%	78.4%	68.2%	62.2%	76.8%	80.5%
計	2,737	2,794	1,565	2,802	3,383	3,221

	10月	計	7~10月	
飲食・物販 (前年同月比)	1,908 (127.5%)	10,690 (107.9%)	7,493 (149.6%)	
宿泊 (前年同月比)	1,200 (106.3%)	8,920 (105.8%)	5,021 (102.1%)	
稼働率	77.0%	75.0%	74.0%	(前年同月比)
計	3,108	19,610	12,514	126.0%

※6月は施設リニューアルのため飲食提供を一部休止

(2) 部門別の売上額(※施設における直接的な販売額)

リニューアル



(単位：千円)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月
飲食・物販 (前年同月比)	4,090 (60.1%)	3,924 (74.6%)	2,528 (44.2%)	5,909 (143.6%)	6,471 (146.5%)	6,063 (137.5%)
宿泊 (前年同月比)	9,146 (126.5%)	6,920 (106.3%)	6,382 (101.6%)	5,270 (58.4%)	6,419 (96.6%)	6,599 (88.9%)
計	13,236	10,844	8,910	11,179	12,890	12,662

	10月	計	7~10月	
飲食・物販 (前年同月比)	6,291 (130.8%)	35,276 (99.3%)	24,734 (139.4%)	
宿泊 (前年同月比)	7,049 (97.0%)	47,785 (94.9%)	25,337 (83.5%)	(前年同月比)
計	13,340	83,061	50,071	104.1%

2. イベントの状況

(1) イベント参加者数

リニューアル

(単位：人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	計
令和元年	142	214	110	157	188	1,475	470	2,756
(参考)平成30年	159	213	427	173	71	208	324	1,575

(2) 主なイベント(9～10月)

開催日	内容	参加者数 (人)
9月3～13日	特別メニューやつかみどり企画等による「すだちフェア」	1,317
9月24日	都内大手企業による情報交換会	17
9月30日	外食産業関係者向けマッチングイベント「鳴門フェア」	25
10月4日	県内中学校出身者による同窓会イベント	8
10月9日	近隣外資系企業による交流イベント	18
10月16～18日	県産GAP食材を使ったメニューフェア	250
10月26日	地域課題解決に向けた首都圏と地域の連携を生み出す 「徳島応援たび」説明会と徳島ファン交流イベント	50
10月29日	アパレルブランド関係者による情報交換会	11

3. 主なメディア掲載等

	メディア	内容
9月	N I U S news (台湾) 雑誌Hanako (9月号) 日経クロストrend	東京のお店100選 都内のホステル特集 阿波おどりイベントの紹介
10月	共同通信社 商業界オンライン マガジンハウス「渋谷！新しい巡り方」 朝日新聞出版「東京カフェ2020」	「アンテナショップ」の進化 アンテナショップ探訪記 渋谷！新しい巡り方 都内の旬なカフェの紹介

- ・大手グルメサイトの店舗別アクセス数で「ターンテーブル」のランキングが大幅にアップ（渋谷神泉エリアでは、昨年250位から50位内へ急上昇）
- ・フォロワー18万人の人気「食べ物系YouTuber」が来店、インスタグラムを通じ情報発信

4. トピックス

- ・ランチの利用者が着実に増加し、1階席が満席となり2階席を開放する場面が増加
- ・ランチ利用者に向けたディナー誘導策が功を奏し、ファッションやICT業界等の、近隣企業やグループによる団体利用が増加
- ・「ごうしゅいも」や「県産パスタ用小麦」など、県産食材を用いたメニュー開発やテスト提供により、販路開拓を推進
- ・約10万人以上が訪れる「ふるさと渋谷フェスティバル」に出展し、県産品をPR・販売
- ・レストランに続いてホステルの共用部を改修し、宿泊者に快適・居心地のよい空間を提供